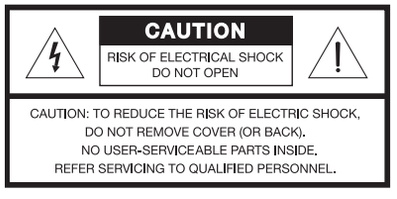
BOSE® *BLUETOOTH*® HEADSET SERIES 2

Owner's Guide | Brugervejledning | Bedienungsanleitung
Guía de usuario | Notice d'utilisation | Manuale di istruzioni
Felhasználói útmutató | Gebruiksaanwijzing | Podręcznik użytkownika
Omistajan opas | Bruksanvisningen | Guia dos proprietários
คู่มือผู้ใช้ | 사용자 안내서 | 用户指南
使用者指南 | دليل المالك | オーナーズガイド

安全上の留意項目

このガイドは必ずお読みください。

オーナーズガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいた製品を正しくセットアップして操作し、機能を十分にご活用いただくために役立ちます。また、必要なときにすぐにご覧になれるように大切に保管しておくことをおすすめします。



正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に警告するものです。

正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、この取扱説明書の中で、取り扱い上およびメンテナンス上、重要な項目であることをお客様に警告するものです。

警告：

- のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3 歳未満のお子様には適していません。
- 火災や感電を避けるため、製品を雨にあてたり、湿気のある場所で使用しないでください。
- 水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が浸入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。
- 火の付いたろうそくなどの火気を製品の上や近くに置かないでください。
- この製品には付属の電源アダプターを使用してください (欧米仕様のみ)。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- 製品を分解したり、100ºC (212ºF) を超える熱を与えたり、焼却しないでください。
- 充電中はヘッドセットを使用しないでください。
- ヘッドセットの音量を大きくして長時間使用しないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。常に適度な音量で使用してください。

©2011 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

注意：

- システムまたはアクセサリを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、システムの安全性と性能が損なわれるだけではなく、法令遵守の問題が生じ、製品保証が無効となる場合があります。
- この製品は-20℃～45 ℃(-4°F～113°F) の温度範囲で使用してください。温度範囲を超える環境での使用による故障は、保証対象外となる場合があります。
- 自動車運転中や機械操作中の携帯電話とヘッドセット/ヘッドホンの使用については、必ず国/地域の法令を確認し、これを遵守してください。これらの状況でヘッドセット/ヘッドホンを使用する場合は、安全に十分注意してください。

CE Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC and other applicable Directives. The complete Declaration of Conformity can be found at www.Bose.com/compliance.

安全上の重要なご注意

1. **本書をお読みください。**製品の使用前に全体に目を通してください。
2. **必要な時にご覧になれるよう、本書を保管しておいてください。**
3. **製品上および設置ガイド・操作ガイドに示されている全ての警告に留意してください。**
4. **すべての指示に従ってください。**
5. **この製品を水や湿気の近くで使用しないでください。**この製品を風呂、洗面台、台所の流し、洗濯桶、湿気のある地下室、プールの近く、その他の水や湿気のある場所では使用しないでください。
6. **お手入れの際には、乾いた布で拭いてください。**ボーズ社の指示に従ってください。お手入れの前に、この製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。
7. **ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置 (アンプを含む) の近くには設置しないでください。**

8. **USB ケーブルが踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。特に電源アダプター側と製品側の接続部分に注意してください。**

9. **指定されたアタッチメントまたはアクセサリのみを使用してください。**

10. **雷雨時や長期間使用しない場合は、製品の損傷を防ぐため、電源プラグを抜いてください。**

11. **サービスが必要な際には、必ず資格を持つサービス担当者にお任せください。装置に何らかの損傷がある場合は、サービスが必要です。たとえば、USB ケーブルや電源アダプターが損傷した場合、装置に液体がこぼれたり物が落下した場合、装置に雨や水滴が付着した場合、正常に機能しない場合、装置を落とした場合などにはサービスが必要です。**本製品を自身でサービスしようとしないでください。カバーを開いたり、取り外したりする際、電圧の危害やその他の危険にさらされることがあります。サービスに関しましては、ボーズ株式会社サービスセンターにお問い合わせください。

12. **火災や感電を避けるため、壁のコンセントや延長コード、テーブルタップなどの定格容量を超える状態で製品を使用しないでください。**

13. **製品に異物が混入したり、液体が浸入しないようにしてください。**異物や液体が電源回路に触れてショートすると、火災や感電の原因となる恐れがあります。

14. **適切な電源を使用してください。**取扱説明書または製品本体の表示に従い、製品の電源プラグを適切な電源に差し込んでください。

ご使用前に、下記の「留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⚠ △記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです(左図の場合は分解禁止を意味します)。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

使用禁止

危険な場所では使用しない
歩行中であっても、駅のホームや車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険である場所での使用はお止めください。事故の原因となります。

⚠ 注意

装身具の併用禁止

装身具と併用しない
イヤリング、ピアスなどの耳に付ける装身具とヘッドホンを併用すると、けがの原因となることがあります。また、ヘッドホンの性能が損なわれたり、ヘッドホンを傷付けたりすることがあります。

使用禁止

お肌に異常が生じた場合は使用しない
万一ご使用によってお肌にかぶれなどの異常が生じた場合は、直ちにヘッドホンの使用を止め医師にご相談ください。

⚠ 注意

聞こえ方の変化に注意

音の聞こえ方の変化に注意する
ヘッドホンを使用した時、確認や注意喚起のための音声が普段と異なった感じで聞こえることがあります。必要な時に認識できるように、どのような変わり方をするかをご確認ください。

音を小さく

電源を入れる前には音量を最小にする
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

禁止

ほこり、油煙、湯気、湿気、高温の場所に置かない
ほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。

⚠注意

ゴムやビニール製品に本体を長時間接触させない
外装が変質し跡が残ることがあります。

落としたり、ぶつけたり、上に物を乗せたり、水に浸したりしない
故障の原因となります。

●*Bluetooth*®について

⚠注意

本製品を分解・改造して使用しない。電波法に抵触します

病院内や航空機の中などでは使用しない
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機器や航空機の計器類などの誤動作の原因となります。

Bluetooth®機器について

本製品の使用周波数帯は2.4GHz帯です。他の無線機器も同じ周波数帯を使っていることがあり、電波干渉を防止するために、下記事項に注意してご使用ください。
本製品の使用周波数帯（2.4GHz帯）では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局（以下「他の無線局」）が運用されています。
1.本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3.その他、本製品の使用にあたり不都合やお困りのことが生じた時は、弊社までお問い合わせください。
この無線機器は2.4GHz帯を使用しています。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

良好な通信のために
・電気製品（AV機器、OA機器）から約2m以上離してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので3m以上離してください。）
正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
・無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
・使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをおすすめします。他の*Bluetooth*®機器から接続要求に応答するために常に電力を消費します。

無線LAN機器との電波障害について
・IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などの*Bluetooth*®機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

テレビ/ラジオを本製品の近くではできるだけ使用しないでください
・テレビ/ラジオなどは*Bluetooth*®とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの通信に影響はありません。ただし、これらの機器を*Bluetooth*®製品に近づけた場合は、本製品を含む*Bluetooth*®製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません
・本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。
・サービスエリア内でも電波の届かないところでは通話できません。また、電波状況の悪いところでは通話できないところもあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途中で途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
・携帯電話および本製品は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性もありますので、ご留意ください。

This device complies with FCC and Industry Canada RF radiation exposure limits set forth for general population. It must not be co-located or be operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

In the United States:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, this is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, you are encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a different circuit than the one to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by Bose Corporation could void the user's authority to operate this equipment.

In USA and Canada:

This device complies with part 15 of the FCC rules and Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

属性

Bluetooth® のワードマークとロゴは、*Bluetooth* SIG, Inc. が所有する登録商標で、Bose Corporation はこれらの商標を使用する許可を受けています。

その他の指定機関マーク

FCC ID: A94BT2R

FCC ID: A94BT2L

IC: 3232A-BT2R

IC: 3232A-BT2L

Li-ion

設計：アメリカ合衆国

製造：中国

この製品は IDA の要件に適合しています。

ヘッドセットを使用する 10

お買い上げありがとうございます 10
特長 10
機能 11
充電について 13
最初のペアリング 15
StayHear™チップの交換 16
ヘッドセットの装着 16
インジケーターの表示 17
通話の基本操作とビープ音 19
マルチポイントペアリングの設定 21
マルチポイントペアリングの場合の優先順位 22

リファレンス 23

故障かな？と思ったら 23
ユーザーサポート 28
お手入れ方法 28
保証 29
お問い合わせ先 29
仕様 30
アクセサリー 31

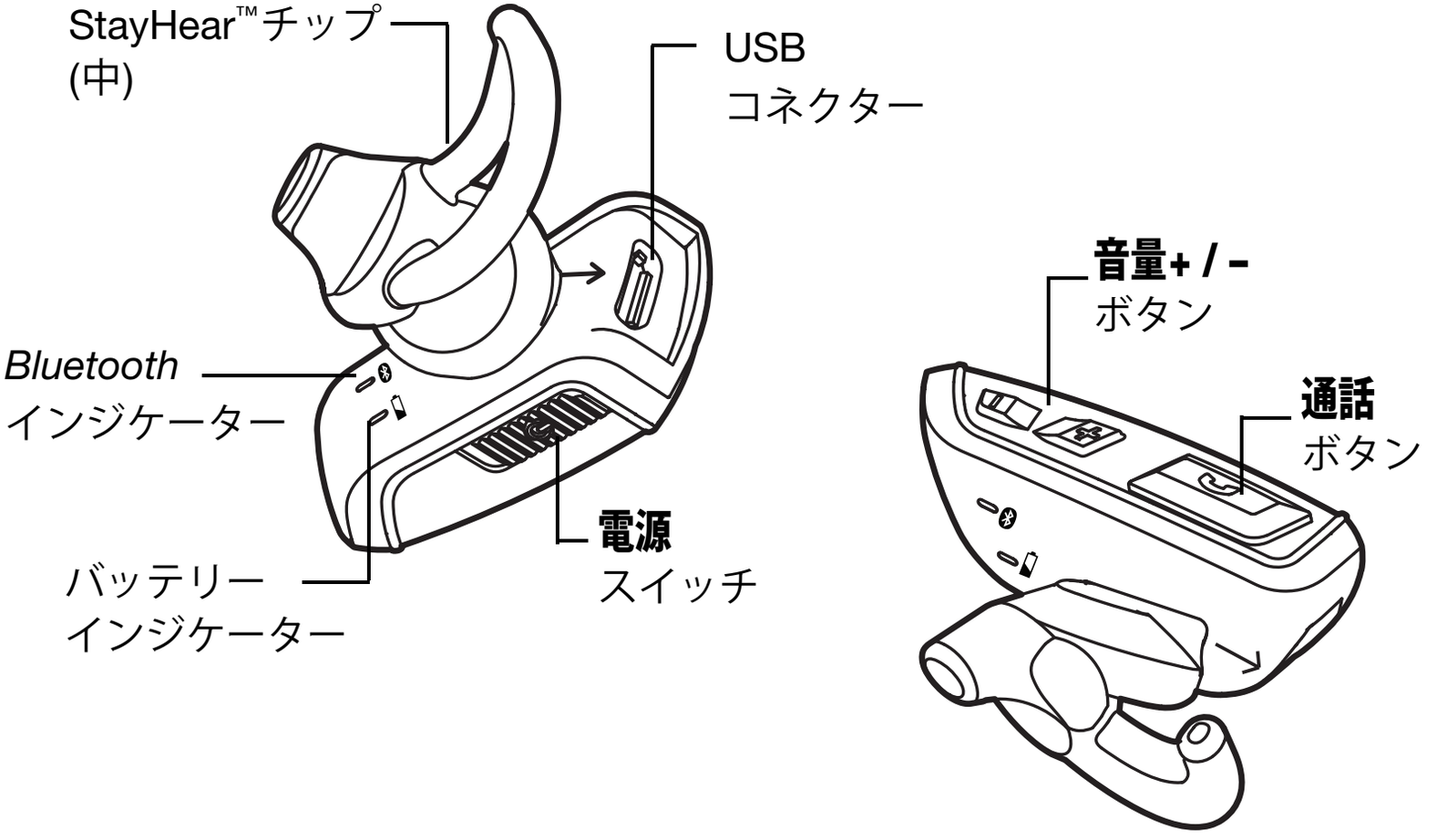
ヘッドセットを使用する

お買い上げありがとうございます

Bose® *Bluetooth*® headset Series 2 は、周囲のノイズが大きい環境でも、静かな場所と変わらない快適な通話を実現する製品です。

特長

小型軽量設計による快適な装着感、およびシンプルな操作。



機能

通話時間

最大4.5時間

待ち受け時間

最大100時間

マルチポイントペアリング機能

電話を 2 台まで同時に接続できます。

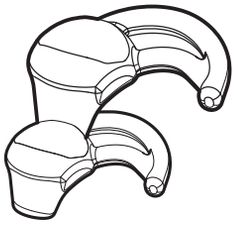
Adaptive audio adjustment

通話中に静かな場所から騒音の多い場所に移動しても、最適なレベルの音量に自動調整されます。

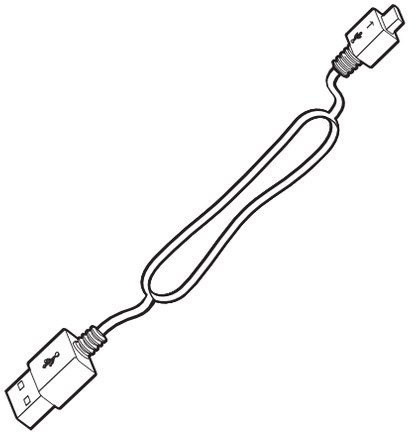
A2DP オーディオストリーミング

ポッドキャスト、オーディオブック、カーナビなど、さまざまな音声ソースを携帯端末からストリーミングを通じて直接聞くことができます。音声ソースを再生すると、自動的に接続されます。

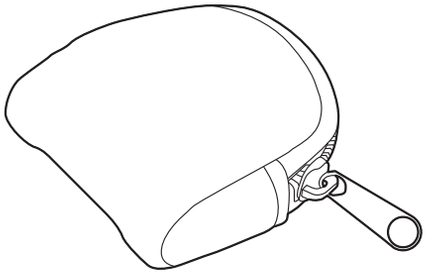
ヘッドセットの付属品：



交換用 StayHear™
チップ (小/大)

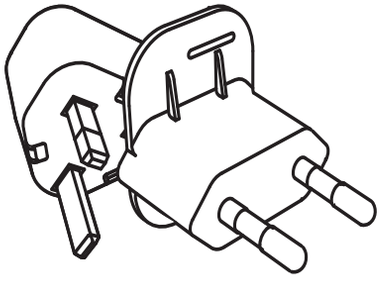


USB ケーブル



キャリングケース

電源アダプター
(欧米仕様のみ)

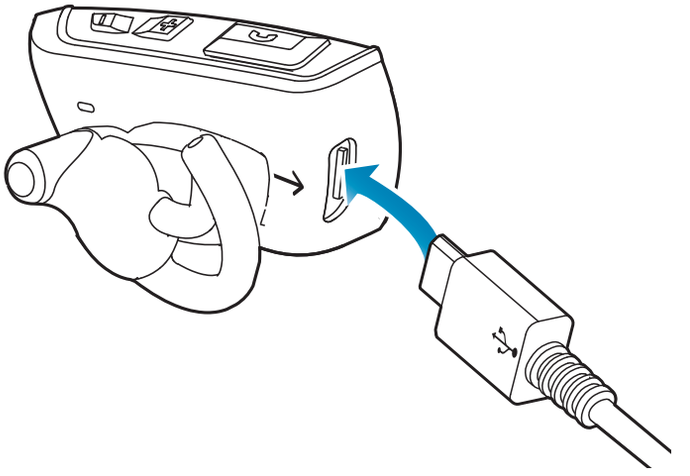


電源プラグアダプター
(欧米仕様のみ)

充電について

バッテリーは出荷時に充電されていますが、**初めて使用する前には、必ずバッテリーを完全に充電してください**。完全に充電するには最長で 3 時間かかります。

1. USB ケーブルの小さい方のプラグをヘッドセットに差し込みます。
2. 大きい方のプラグを、電源アダプターまたはコンピューターの USB コネクター (電源供給対応) に接続します。
3. **充電中はバッテリーインジケーターが黄色に点滅し、充電が完了すると緑色に点灯します**。

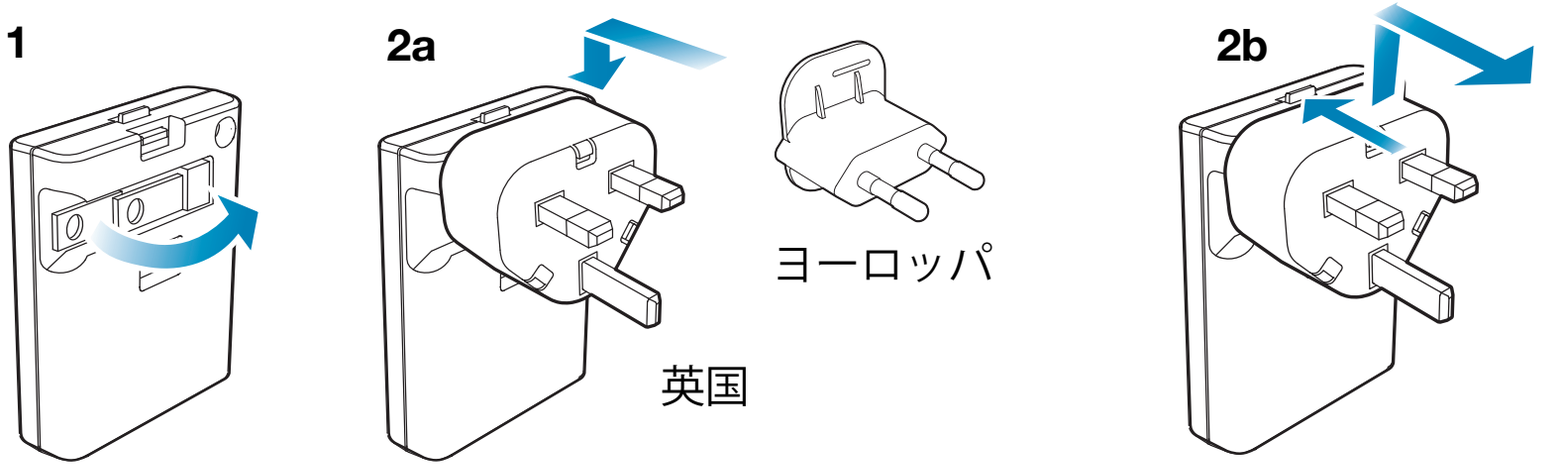


注記：充電中はヘッドセットを操作できません。

注記：充電の前に、室温が 5°C (41°F) ～ 40°C (104°F) の範囲内であることを確認してください。

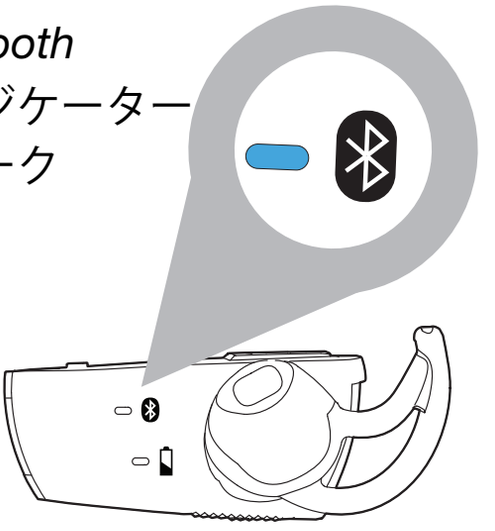
プラグアダプターの取り付け (欧米仕様のみ)

1. 電源アダプターの金属端子を前面に起こします。
2. 使用するプラグアダプターを取り付けます (2a)。取り外す場合は、ストッパーを指で押したままプラグアダプターを上方向に押して外します (2b)。



3. 電源アダプターをコンセントに差し込みます。

最初のペアリング



1. 携帯電話の電源がオンで、*Bluetooth*® が有効になっていることを確認します。ヘッドセットの電源スイッチをオン (緑) の方向にスライドさせます。

   ヘッドセットが検出可能状態になると、*Bluetooth* インジケーターが青色にゆっくりと点滅します。

2. 携帯電話の *Bluetooth* 機器リストから「**Bose BT2**」という名前を選択します。

3. パスキーが必要な場合は、「**0000**」と入力します。

   接続が完了すると、*Bluetooth* インジケーターが点滅状態から点灯状態に変わります。

Bluetooth
機器リスト

追加機器のペアリング (最大 6 台)

通話ボタンを 5 秒間長押ししてヘッドセットを検出可能状態にし、前の手順 2〜3 を繰り返します。

注記：ペアリングで問題がある場合は、23 ページ以降の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。

StayHear™チップの交換

ヘッドセットには、耳に快適に装着できるように設計された StayHear™ チップが取り付けられています。耳にフィットするサイズのチップをお選びください。

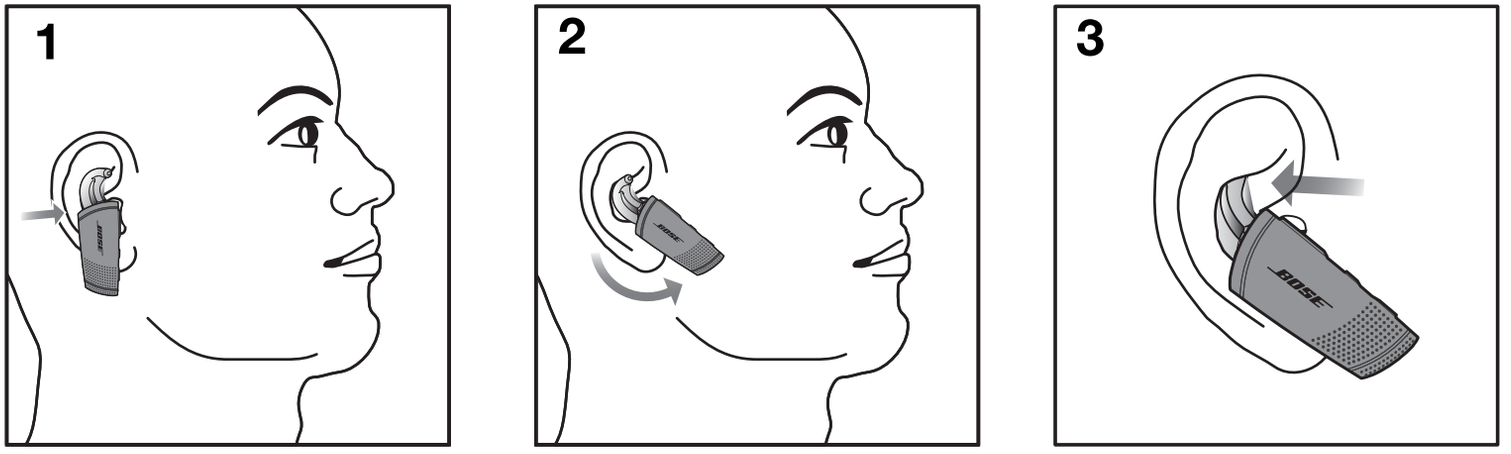
StayHear™チップを交換するには：

1. チップをそっとイヤーピースから外します。ウィング部分を引っ張らないでください。
2. 新しいチップをイヤーピースのノズルにかぶせるように差し込みます。奥まで差し込み、ノズル根元の返し部分にチップの溝をはめます。

ヘッドセットの装着

1. ヘッドセットが下向きになるように耳に装着します。
2. ヘッドセットを上向きに回して、先端が口元に向かうようにします。

3. チップのウィング部分を耳の溝におさめます。



インジケーターの表示

バッテリーインジケーター

カラー	電源オンの場合	充電中の場合
緑	通話時間が残り1.5～4.5時間です。	(点灯) 充電が完了しています。
黄	通話時間が残り10分～1.5時間です。	(点滅) 充電中です。
赤	(点滅) 通話時間が残り約10分です。	(点灯) 充電エラーです。 室温または製品の温度が高すぎるか、または低すぎます。

Bluetooth® インジケーター

カラー	表示の意味
青 (遅い点滅)	ヘッドセットを検出してペアリングできます。
青 (速い点滅)	ヘッドセットが携帯電話に接続しようとしている、電話がかかってきている、または通話中です。 ヘッドセットとペアリング済みの携帯電話が接続されていません。どちらかの電源がオンになっていないか、距離が 10 メートル以上離れています。
青 (点灯)	ヘッドセットが接続されています。
紫 (点灯)	ヘッドセットが A2DP オーディオストリーミングに接続されています。

注記：バッテリー消費量を抑えるため、充電中以外はインジケーターが 10 秒で消灯します。

通話の基本操作とビープ音

操作	ヘッドセットの操作	ビープ音
通話に応答する	**通話**ボタンを 1 回押します。	ビープ音 1 回
電話をかける	**通話**ボタンを 1 回押します。音声コマンドを使用するか、携帯電話からダイヤルします。	ビープ音 1 回
通話を終了する	**通話**ボタンを 1 回押します。	ビープ音 2 回 (高音から低音)
音量を調節する	通話中またはストリーミング再生中に**音量 [+]** ボタンまたは **[-]** ボタンを押します。	押すたびにビープ音 1 回
通話をミュート/ミュート解除する	**音量 [+]** ボタンと **[-]** ボタンを同時に押します。	短い連続ビープ音 2 回 ビープ音 1 回を 30 秒おきに繰り返し
音声を携帯電話に切り替える	**通話**ボタンを 5 秒間 (またはコマンドが受信されるまで) 長押しします (携帯電話 1 台のみと接続している場合)。	なし
リダイヤルする	**通話**ボタンを 2 回押します。	従来の「プルルル」という音

かかってきた電話を切る	**通話**ボタンを 3 秒間長押しします。	ビープ音 2 回 (高音から低音)
キャッチホンに応答する	**通話**ボタンを押すと、キャッチホンに応答して通話中の相手が保留されます。	ビープ音 1 回
通話と保留を切り替える	**通話**ボタンを 2 回押します。	ビープ音 1 回
3 者通話に切り換える	キャッチホンに応答中に**通話**ボタンを 3 秒間長押しします。	ビープ音 1 回
バッテリー残量低下	なし	「プッ」という音 5 回 2 分おきに繰り返し
Bluetooth® 機器の接続	なし	短いビープ音 3 回 (低音から高音)
Bluetooth® 機器の接続解除	なし	短いビープ音 3 回 (高音から低音)
電源オン	**電源**スイッチをオン (緑) の位置にスライドします。	ビープ音 4 回 (低音から高音)
電源オフ	**電源**スイッチをオフ (赤) の位置にスライドします。	ビープ音 4 回 (高音から低音)

マルチポイントペアリングの設定

2 台の携帯電話を同時に接続したままにするには、次の手順に従います。

1. ヘッドセットとペアリングされている携帯電話の *Bluetooth*® 接続を無効にします。
2. ヘッドセットと携帯電話の電源をオンにします。
3. **通話**ボタンと**音量 [+]** ボタンを同時に 5 秒間長押しします。
4. 1 台目の携帯電話の接続設定を完了します。
5. ヘッドセットの電源をオフにしてから、もう一度オンにします。
6. 2 台目の携帯電話に対して手順 2～5 を繰り返します。

マルチポイントペアリングの無効化

1. **通話**ボタンと**音量 [–]** ボタンを同時に 10 秒間長押しします。
2. ヘッドセットの電源をオフにしてから、もう一度オンにします。
3. 使用する携帯電話をもう一度ペアリングします。

注記：一部の携帯電話では、再度ペアリングする前に *Bluetooth* 機器リストから「Bose BT2」を削除する必要があります。

マルチポイントペアリングの場合の優先順位

通話、音声ダイヤル、リダイヤルの操作は、最後に通話した携帯電話が優先されます。

もう 1 台の携帯電話で通話するには、手動で操作してください。その後、操作した電話の優先順位が 1 番になります。

ペアリングされている他の携帯電話を優先するには、機器リストで「**Bose BT2**」を選択して、その電話に接続します。

マルチポイントペアリングでの通話操作

マルチポイントペアリングでの通話操作は、19 ページの一覧と同様です。通話中の 2 台の携帯電話を切り替えるには、**通話**ボタンを 2 回押します。

リファレンス

故障かな？と思ったら

トラブル	対処方法
ヘッドセットの通話時間が短い	• USB ケーブルが両側ともしっかりと接続されていることを確認します。 • 電源コンセントから充電する場合： – 電源アダプターがしっかりと差し込まれ、コンセントに電源が供給されていることを確認します。 – 電源プラグアダプターが必要な場合は、正しいものを使用していることを確認します。 • コンピューターから充電する場合は、コンピューターの電源がオンで、USB ポートに電源が供給されていることを確認します。 **注記:** 充電中はバッテリーインジケーターが黄色に点滅し、充電が完了すると緑色に点灯します。 • 室温が 5℃～40℃の間であり、充電する前にヘッドセットの温度が室温より高すぎたり、低すぎたりしないことを確認します。 **注記:** 室温またはヘッドセットの温度が高すぎたり、低すぎる場合は、バッテリーインジケーターが赤色に点灯します。

ヘッドセットがうまくフィットしないあるいは不快感がある	• ヘッドセットの左右を間違えていないか、StayHear™ チップのウィング部分が耳の溝にフィットしているかを確認します (16 ページの「ヘッドセットの装着」をご覧ください)。 • チップがヘッドセットにしっかりと取り付けられていることを確認します。 • チップのサイズを変えてみます。
携帯電話とヘッドセットの接続を設定できない	• ヘッドセットと携帯電話の電源がどちらもオンになっていて、携帯電話の *Bluetooth*® 機能が有効であることを確認します。詳細は携帯電話の説明書をご覧ください。 • ヘッドセットの電源をオフにしてから、もう一度オンにします。 • **通話**ボタンを 5 秒以上長押ししてヘッドセットを検出可能状態にし、もう一度ペアリングします。 • 電話とヘッドセットの間が 10 メートル以上離れていないことを確認します。 • 電話の電源をオフにしてからオンにし、もう一度ペアリングします。

携帯電話とヘッドセットを接続できない	• 電源がどちらもオンになっていて、携帯電話の *Bluetooth*® 接続が有効であることを確認します。 • ヘッドセットの電源をオフにしてから、もう一度オンにします。電話とヘッドセットの間が 10 メートル以上離れていないことを確認します。 • 携帯電話の *Bluetooth* 機器リストで、「Bose BT2」が選択されていることを確認します。 – 選択されている場合は、リストから削除します (詳細は携帯電話の説明書をご覧ください)。 – リストにない場合は、15 ページの「追加機器のペアリング」の手順を繰り返します。 • **通話**ボタンと**音量 [–]** ボタンを同時に 5 秒間長押ししてメモリーを消去し、ヘッドセットと携帯電話をもう一度ペアリングします。 • 携帯電話の電源をオフにしてから、もう一度オンにします。

ヘッドセットの音がはっきり聞こえない	• 通話中に、携帯電話を操作するか、ヘッドセットの**音量 [+]** または **[–]** ボタンを押して音量を調整します。 • 携帯電話の電波状況をチェックします。 • 携帯電話とヘッドセットの間が 10 メートル以上離れていないことを確認します。 • ヘッドセットを装着しなおします。16 ページの「StayHear™チップの交換」をご覧ください。 • ノズルのメッシュカバーを清掃します。28 ページをご覧ください。
通話相手がこちらからの音声をはっきり聞き取れない	• 携帯電話とヘッドセットを近づけます。 • 電話の近くに他の無線機器がないか確認します。 • ヘッドセットを装着しなおします。16 ページの「StayHear™チップの交換」をご覧ください。 • 携帯電話の電波状況をチェックします。 • 携帯電話の電源をオフにしてから、もう一度オンにします。
通話が突然切れる	• ヘッドセットの電源がオンになっていて、充電されていることを確認します。 • 携帯電話とヘッドセットの間が 10 メートル以上離れていないことを確認します。 • 携帯電話の電波状況をチェックし、バッテリーが十分に充電されていることを確認します。

ストリーミング音源やアプリケーションの音が聞こえない	• 機器が A2DP オーディオストリーミングに対応していることを確認します (対応している場合、*Bluetooth*® インジケーターは紫に点灯します)。 • 機器の *Bluetooth* 音量が下がっていたり、ミュートされていないことを確認します。 • ストリーミング音源が再生されていることを確認します。 • 機器とヘッドセットを近づけます。 • 他のストリーミング音源で試してみます。 • 携帯電話の電源をオフにしてから、もう一度オンにします。
ストリーミング音源やアプリケーションの音質が悪い	• 機器とヘッドセットを近づけます。 • 他の *Bluetooth*® 機器、電子レンジ、コンピューター用ワイヤレスネットワークルーターなど、干渉する可能性のある機器類全てを離れたところに移動してください。 • 機器で実行する *Bluetooth* アプリケーションの数を減らします。複数のアプリケーションを実行すると、音声を転送するために利用できる内部リソース量が減少します。不要なアプリケーションを終了すると、音質が改善される場合があります。また、機器の Wi-Fi 機能を無効にしても、音質が改善される場合があります。 • 他のストリーミング音源で試してみます。 • 携帯電話の電源をオフにしてから、もう一度オンにします。

ユーザーサポート

トラブル解決のための詳細情報については、ボーズ製品の特約店へお問い合わせください。オンラインサポート情報は、次のサイトをご覧ください。

- owners.Bose.com (米国)
- global.Bose.com (米国以外)

お手入れ方法

バッテリーの取り扱いについて：

1. ヘッドセットを使用しないときは、電源をオフにしてください。
2. ヘッドセットを数か月以上使用しない場合は、**バッテリーを完全に充電してから保管してください**。

ヘッドセットを清掃するには：

外装は柔らかい布でから拭きしてください。洗剤やスプレーなどは使用しないでください。

StayHear™チップを清掃するには：

チップを破かないように注意してイヤーピースから外します。水に中性洗剤を溶かした溶液で洗い、水ですすぎます。柔らかい布で水を拭き取ってください。ヘッドセットに取り付ける前に、チップが乾いていることを確認してください。

ノズルのメッシュカバーを清掃するには：

チップを破かないように注意してイヤーピースから外します。乾いた柔らかい布を使用して、メッシュカバーを軽く拭きます。布をメッシュに押し付けるとヘッドセット内にほこりが落ちる場合がありますので、ご注意ください。

保証

保証の内容および条件につきましては、付属の保証書をご覧ください。

お問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　サービスセンター
お客様専用ナビダイヤル 0570−080−023
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。
〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　ユーザーサポートセンター
お客様専用ナビダイヤル 0570−080−021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

仕様

質量：12 グラム (0.42 オンス)

電源定格 (欧米仕様のみ)：

入力：100 VAC～240 VAC、0.15A

出力：5V、1A

温度範囲：

製品の使用時：-20℃～45 ℃(-4°F～113°F)

製品の保管時：-20℃～45℃ (-4°F～113°F)

バッテリーの充電時：5℃～40℃ (41°F～104°F)

バッテリー：

充電式リチウムイオンポリマー電池 (取り外しできません)

充電時間：フル充電まで 3 時間

フル充電されたバッテリーによる使用時間：通話 4.5 時間、待ち受け 100 時間 (通話時間は携帯電話の機種によって異なります)。

Bluetooth® QD ID: B018073

バージョン 2.1 Enhance Data Rate (EDR) および Secure Simple Pairing (SSP)

Headset (HSP 1.1)、Hands Free (HFP 1.5)、および Advanced Audio Distribution Profile (A2DP 1.2) の各仕様に対応

アクセサリー

- StayHear™ チップ、キャリングケース、電源アダプター、電源プラグアダプターなどのアクセサリーパーツは、弊社 Web サイトあるいはユーザーサポートセンターでご購入いただけます。

電話でのお問い合わせ先については、日本語取扱説明書の「お問い合わせ先」をご覧ください。

BOSE CORPORATION

USA
The Mountain,
Framingham, MA, 01701
877-335-2073
owners.Bose.com

Canada
9133 Leslie Street,
Suite 120, L4B 4N1
877-701-2175
www.Bose.ca

Australia
Unit 3/2 Holker
St.Newington NSW, 2127
1800 023 367
www.Bose.com.au

Belgique/Belgie
B-3700 Tongeren
012-390800
www.Bosebelgium.be

China
2203-2305 22F, West Gate
Tower/1038 West Nanjing
Road-MeiLongzhen Plaza,
Shanghai, 200041
86-22-62713000 ext. 162
www.Bose.cn

Denmark
2605 Brondby
04343-7777
www.Bose.dk

Deutschland
D-61381 Friedrichsdorf
06172-71040
www.Bose.de

France
78100 Saint Germain en
Laye
01-30616363
www.Bosefrance.fr

India
Shriram Bhartiya Kala
Kendra, 1 Copernicus
Marg, New Delhi, 100-001
91-11-2307-3825-3826-
3827
www.Boseindia.com

Ireland
Castlebury Road,
Carrickmacross, Co
Monaghan
042-9671500
www.Bose.ie

Italia
Via della Magliana 876
Roma, 00148
06.60.292.555
www.Bose.it

Japan
Bose K.K.
Shibuya YT Building
28-3 Maruyama-cho
Shibuya-ku,Tokyo
150-0044
TEL 0570-080-021
FAX 03-5489-1041
www.Bose.co.jp

Mexico
Paseo de las Palmas # 405,
11000
52-55-52-02-35-45
FAX: 52-55-52-02-41-95
www.Bose.com.mx

Nederland
1135 GE Edam
0299-390111
www.Bose.nl

New Zealand
0800 501 511
www.Bose.co.nz

Norge
N-2213 Kongsvinger
62-82-15-60
www.Bose.no

Österreich
Wienerbergstrasse 7
(10.OG)
01-60404340
www.Bose.at

Schweiz
Hauptsrasse 134
061-9757733
www.Bose.ch

Sverige
S-43153 Mölndal
031-878850
www.Bose.se

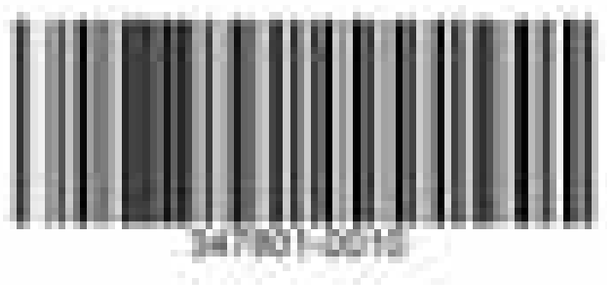
United Kingdom
1 Ambley Green,
Gillingham Business Park,
Gillingham, Kent, ME8 ONJ
0844-209-2630
Info_uk@Bose.com

Hong Kong
Suite 1203, Midas Plaza, 1
Tai Yau Street, San Po
Kong, Kowloon, Hong
Kong
(852) 21239000
support_hk@Bose.com

Finland
Kornetintie 6b Helsinki, 380
+358 10 778 6900
www.Bose.fi

Poland
ul. Woloska 12
Warszawa, 02-675
+48 (0)22-8522928
www.Bose.pl

World Wide Web
www.Bose.com
www.Boseeurope.com



BOSE®

Better sound through research®

©2011 Bose Corporation, The Mountain,
Framingham, MA 01701-9168 USA
AM347801 Rev.01